

ラジオ大阪制作番組
浪曲「吉岡先生」と防災大阪元年
第34回「放送文化基金賞」
ラジオ番組賞 受賞！

ラジオ大阪が制作した『浪曲「吉岡先生」と大阪防災元年』が、第34回「放送文化基金賞」（主催：財団法人放送文化基金）ラジオ番組部門で、ラジオ番組賞を受賞しました。

放送文化基金賞は、優れた番組や放送文化の発展に貢献した人たちに贈られる賞です。本年度の放送文化基金賞ラジオ番組部門では、「優秀賞」2作品、「ラジオ番組賞」2作品が受賞しました。

今回の受賞作品『浪曲「吉岡先生」と大阪防災元年』（平成19年5月29日午後7時26分～8時25分放送）は、若手女流浪曲師、菊池まどかのレパートリーにある「吉岡先生」という浪曲を基に、大阪の防災について考える番組です。

昭和9年に大阪を直撃し甚大な被害を出した室戸台風では、現在の吹田市豊津第一小学校の吉岡藤子先生が身を挺して5人の児童をかばい殉職しました。この実話を基に作られた「吉岡先生」を菊池まどかが七五調の節に乗せ、ドラマチックな啖呵で教師の情熱と児童への愛情を語ります。高齢となった当時の生徒たちとのインタビューを交えながら、大阪の防災についてエポックメーキングな事象であった室戸台風を浪曲とドキュメンタリーの両面から考える番組です。

尚、6月14日土曜日午後8時～10時には、ラジオ大阪開局50周年企画「ドキュメンタリー1314」として再放送を予定しております。

午後8時～8時55分には、これまでベールに包まれてきた死刑の実態を描いた『文化放送報道スペシャル 「死刑執行』』。

午後9時～10時には、『浪曲「吉岡先生」と大阪防災元年』を放送します。



ラジオ大阪 OBC ダイヤル1314